

# (こどもの) ミカタ 養成講座

## 第3シーズン

※内容は第1・2シーズンと同等ですが、構成や参加する人が異なるため「全く同じ講座」ではありません。リピーター参加、大歓迎です。

「子どもが好きだから、経験不問というから、この職種に就いたのに、現実には判断に迷うことばかり」——こども支援の現場から、そんな声が聞こえてきます。一人ひとり異なるケース。参考書も解答集もない現場。そこで大切になるのは、誰かが成功した方法を真似すること、ではなく、目の前の“この子”と“自分”とで最も適切なやり方を模索していくための土台になる力です。「答え」を見つけに、ではなく、「答えを見つける力」を見つけに、ぜひお越しください。

第1日

10/22  
(火祝)

## 「見立て」・「手立て」を「役立て」る

【講師】大六一志

“こどものミカタ養成講座” 実行委員会 委員長  
日本臨床発達心理士会茨城支部 支部長

「やる気がない、怠けている」「わがまま、自分勝手」の2つの事例ワークショップを通じて、支援の基礎中の基礎・子どもを「見る」「見立てる」ポイントを学びます。この視点なしには始まらない、支援のスタートラインです。

第2日

11/9  
(土)

## 「見立て」・「手立て」を「役立て」る

【講師】菊池 春樹

東京成徳大学応用心理学部 准教授 精神保健福祉士 公認心理師

いくつもの体験ワークショップから、「手立て」の、その前」に持つべき視点、そして、多様な「こんなときどうする？」に応用できる「手立て」の考え方を学びます。日々の実践の中で深め・磨きたいテーマがギュッと詰まった3時間。

第3日

11/24  
(日)

## 「見立て」・「手立て」を「役立て」る

【ファシリテーター】徳田 太郎

日本ファシリテーション協会 フェロー  
ユニベルシタスつくば 代表幹事

前回までを踏まえ、互いの経験を持ち寄ってグループで話し合いながら現場の悩みや疑問を共有。日々の支援に「見立て」「手立て」を「役立て」る力をつけます。チームでの支援で大切になる「対話」「話し合い」の手法をじっくり体験。

【対象】 特別支援教育支援員、児童クラブ・学童保育・児童館、不登校支援、放課後等デイサービスなど、学校その他で学齢の子どもの支援に現在携わっている方(プログラムは学齢期に焦点を当てた内容です) ※教員は除きます

【定員】 先着40名程度 ※お申込み条件・注意事項は、裏面でご確認ください

【会場】 茨城県県南生涯学習センター(茨城県土浦市大和町9-1 ウララビル5F ※JR常磐線「土浦駅」接続)

【参加費】 6,500円

【内訳】 講座3回分の受講料5,000円 + 3回分の資料・ワーク用品代1,500円

※一括前払いのみのお取扱いとなります(支払方法:ゆうちょ銀行(振替・振込))

【開催時間】 開場:12:50 講座:13:10~16:10 (第3日は17:00終了)

※第1・2日は、17:00まで会場内で自由交流OK

※最終日は16:20~17:00修了式&交流会を行います

※託児あります(予約必要)  
お申込み時に選択ください

2019年7月10日 受付開始  
(満席次第で)

主催: “こどものミカタ”養成講座 実行委員会

〒305-0047 茨城県つくば市千現1-13-3 パルスグランレジオつくば千現502号

後援: 茨城県教育委員会 守谷市教育委員会  
牛久市教育委員会 つくば市教育委員会  
土浦市教育委員会 取手市教育委員会

●お申込みは、右記ウェブサイトから。 <http://bit.ly/MIKATA-S3>

ビット (ドット) エルワイ ミカタ (ハイフン) エス3

●お問合せは、実行委員会事務局まで。  
※電話でのお申込みは受け付けておりません

電話: 070-4165-0941 (平日10-19時/SMSも可)

メール: [kodomo-no-mikata@kodomo-no-mikata.org](mailto:kodomo-no-mikata@kodomo-no-mikata.org)

↓QRコードからもアクセスOK ↓

